



1年生の課題研究の報告です。

◇ 第2回課題研究入門講座 5月21日(火) 6限または7限

1年生は「SDGs とまちづくり」というテーマで課題解決型研究を行っていきます。今回お迎えした講師は、第1回課題研究入門講座の講師である NPOぶうめらん代表 北村隆幸氏、関市市民協働課を中心とした11名の関市役所職員の方々です。関市や近隣市町村が抱える課題について、個人が作成したワークシートをもとに、講師の方やグループのメンバーに向けて提案を行いました。今回交流した意見をもとにして、6月は、各グループの課題解決型研究のテーマを決める活動を進めていきます。



## 生徒の感想

- ◇関市を活性化させるために観光地、商業、伝統などさまざまな観点から課題に対する対策を知ることができた。対策はあるが、それを現実化することが難しいということを理解できた。その現状も踏まえて対策を考えていかないといけないと思う。関市をこれらの課題から守っていくために、自分たちのアイデアを大切にしないといけないと思った。
- ◇それぞれが考える課題はバラバラで、こんな考え方もあるのだなと思いました。重視すべき課題はたくさんあるなと深く実感しました。また市によってそれぞれの課題があることに気づきました。人口や住んでいる年齢によって課題があり、それらをいつかすべて解決できるように私たちが今何をすることが大切なのかを考えて行動していきたいなと思いました。
- ◇今回の講座でいろいろとプロジェクトが進められていることが分かりました。班で提案した案のほとんどがもう進められている状態で、その案だと広める宣伝にしかないのでは、もう少しグレードアップした内容を考えるべきだと思いました。班では、高齢者の方々についてのプレゼンが多くて、納得することがたくさんありました。

